職員の派遣人数(延人数)

|職員の派遣人数(延人数)

※子ども読書推進に関わる派遣

事 業

オ

ラ

医圆垂硷 电线圆垂枪 水质圆垂点

									西区(坂井輪図書館, 内野図書館, 黒埼図書館, 7地区図書室			
区分	評価指標	H26実績	H27実績	H28実績	前年度比			図書館運営全体				
基本的サービス								自己評価	外部評価			
	資料購入費:決算数値(千円)	18,293	21,808	18,989	0.87				 ・坂井輪図書館では以前は資料が少ない棚も見受けられたが、確実に蔵書が増え、棚が埋まり充実している。 ・テーマ展示や様々な面白い企画も非常に活発で、本と読書の魅力をよく伝えられているように思う。 ・厳しい財政状況下であっても、目標に向かって計画どおりに蔵書構成を推進していることは高評価につながると思う。 ・度々利用される方やマニアックな資料が必要とされる方には、購入していくというのはありがたいと思う。ただ、こんな本や資料があるんだということを気づかせてくれれば充分という気もする。 			
図書館運	蔵書点数(点):図書·AV	174,476	179,815	183,871	1.02		・財政状況の だ	め、資料購入費も減額となるなか、計画的に資料購入をすす 3 大変評価する。				
	個人の貸出点数(点):雑誌・AV含む	652,358	726,961	716,816	0.99	め、充写 から5年	実した蔵書構成 Fで書架を満た	たなるようつとめた。坂井輪図書館ではリニューアルオープン 71.4% すという目標が計画どおり進んでいる。 2 ある程度評価する				
里 営 	個人の登録者数(人)	19,015	19,261	19,753	1.03	ているが	ため、西区全体	年貸出点数は増加しているが、内野、黒埼が前年より減少し 28.6% 1 評価できない。 1 評価できない。 0%				
	(内新規登録者数)	19,181	2,368	2,447	1.03		立琢有 数 ~ 八日	自有級の増加を負出点数の増加につなりるより上大している。				
	入館者数(人) ※地区図書室除く	_	466,534	467,202	1.00							
	57 (T-16 1#	H26実績	H27実績									
⊠分	評価指標 	H28目標	H28実績	自己評点	H29目標		への 展開)					
ネ	ベットワークを生かした「課題解決型図書館」							自己評価	外部評価			
	レファレンス件数(件) ※資料の所蔵調査を含む	6,958	16,565	16,700	17,406	3	17,570	・レファレンス件数の増加は、坂井輪図書館のレファレンスカウンターが周知されてきたこと、窓口で声をかけやすい環境づ85.7%	を指しているように応う。今後も団体負出の局知のための仏報を積極的 度評価する。 後			
	個人予約件数(件)	117,964	140,162	143,000	147,344	3	147,500	くりにつどめにこと、団体質田のモアル事業が要因にど考え る。				
								・予約件数は黒埼図書館が削年より減少したか、、坂开輪図 1 評価できない。 書館の増加が減少分を大幅に上回った。坂井輪図書館は相 0% 0%				
	ホームページアクセス件数(件) 	-	-	_	_	_	_					
 特	ホームページアクセス件数(件) 	-	-	-	-	_	_		外部評価			
 特		8,906	9,587	9,690	10,115		10,200	互貸借の件数の多さが目立っている。	外部評価 ・蔵書冊数が着実に増加しており、大変良いと思う。貴重な資料が埋もれてしまわないように企画展示を行い、手に取ってもらい、貸出冊数を伸ばしてほしい。			

も達成することができなかった。 ※子ども読書推進以外の派遣 0% 公民館等との連携・協力事業数(件) 2 ※子ども読書推進以外の事業 施 子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」 策 自己評価 外部評価 ・職場体験の受入人数、職員の派遣人数ともに実績が目標を大きく上回っており、積極性と努力が伺える。 児童書の貸出冊数(冊) 2 163,624 191,071 192,000 191,545 192,000

2

2

・全体の貸出冊数が減少しているため、郷土行政資料の目標

	100,021	101,071	102,000	101,010	, - '	102,000			凹つ (おり、槓極性と努力が何える。
小・中・高等学校への団体貸出冊数(冊)	_	3,136	3,200	3,191	2	,	・全体の貸出冊数の減少により、児童書についても同様の結		・少子化により貸出冊数やイベントの参加人数の増加は難しいと思うが、子どもたちに対する事業は重点を置き、内容の充実を図ってほしい。
子ども・親子対象事業の参加者数(延人数)	1,145	3,772	3,800	3,530	2	3,265	↓果となった。・子ども親子対象事業の参加者数は、開催事業の見直しや集 計方法に変更があったため減少したが、事業に参加してくれ	3 大変評価する。 57.1% 2 ある程度評価する。	・数値目標にこだわらず、積極的な取り組み姿勢など、もっとアピールしたらいいのではないか。 ・子どもたちにもっと本の楽しさ、おもしろさ、本を読むひと時の心地よさ、
職場体験受入人数(人)	9	10	9	45	3	15		42.9% 1 評価できない。	紙をめくるおだやかな気持ちなど伝えていけるといいと思う。
融員の派遣人数(延人数)					· ·		都合により急遽図書館に依頼をしてきた学校も柔軟に受け入	0%	

26 れることができたため、増加した。

	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進に関わる事業	_	2	1	3	2	1			
市	民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」 ※:	ボランティア活動に	は、東プラ・荻川・金	- 金津·小須戸·西内野の	各地区図書室	を含む。		自己評価		外部評価
	図書館ボランティア活動者数(延人数)	779	1,099	1,100	1,074	2	1,100		2 十亦証価する	・今後もボランティアの方々との関係を継続し、活動者数もしっかり維持するよう努めてほしい。
	ボランティア団体交流会参加者数(延人数)	_	_	-	-	_	_	・図書館ボランティア活動者数の微減は、統計の方法が変更となったためである。 ・黒埼図書館の書架整理ボランティアのみなさんの長年の活動が評価され、社会福祉功労者として表彰された。今後も図書館とボランティアのより良い関係を継続していきたい。	71.4% ある程度評価する	・図書館ボランティアについて、近所の引きこもり支援の居場所を行っているところから利用者がきたり、地域の人材活用にも一役買っている。今後もがんばってほしい。 ・数値目標にこだわらず、積極的な取り組み姿勢など、もっとアピールしたらいいのではないか。
	利用者の意見を把握する機会の設定(回)	3	5	5	5	2			28.6% 1 評価できない。	
	共催・協働事業の実施件数(件)	_	31	30	30	2	30		070	

自己評価 効率的・効果的な運営(職員) 外部評価 ・目標を超える人数が研修に参加しており、積極的なスキルアップが図ら 3 大変評価する。 れていると思う。今後も継続を期待する。 71.4% 167 職員のスキルアップのため、内部研修、外部研修に積極的に参加した。 ・職員のスキルアップは大変重要なことだと思う。今後も積極的に努めて 研修参加職員数(延人数) 2 ある程度評価する。 3 82 136 136 167 ほしい。 28.6%

評価できない。 0%

28.6%

評価できない。